



# 危険場所への設置に関する情報

この付録には、危険場所への Cisco IE 1000 スイッチの設置に関する情報が記載されています。

## 危険場所への設置に関する警告

**警告：**電力系統に接続された装置で作業する場合は、事前に、指輪、ネックレス、腕時計などの装身具を外してください。金属は電源やアースに接触すると、過熱して重度のやけどを引き起こしたり、金属類が端子に焼き付いたりすることがあります。ステートメント 43

**警告：**ある種の化学薬品にさらされると、密閉されたリレー デバイスに使用されている素材の密封機能が低下する可能性があります。ステートメント 381

**警告：**非脱落型ネジをしっかりと締めないと、コネクタが誤って取り外されたときに、電気アークが発生する場合があります。ステートメント 397

**警告：**雷が発生しているときには、システムに手を加えたり、ケーブルの接続や取り外しを行ったりしないでください。ステートメント 1001

**警告：**次の作業を行う前に、DC 回路に電気が流れていないことを確認してください。ステートメント 1003

**警告：**設置の手順を読んでから、システムを電源に接続してください。ステートメント 1004

**警告：**この装置は、立ち入りが制限された場所への設置を前提としています。立ち入りが制限された場所とは、特殊なツール、ロックおよびキー、または他のセキュリティ手段を使用しないと入室できない場所を意味します。ステートメント 1017

**警告：**この装置は必ずアース接続を行う必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかははっきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。ステートメント 1024

**警告：**この装置には複数の電源装置接続が存在する場合があります。すべての接続を取り外し、装置の電源を遮断する必要があります。ステートメント 1028

**警告：**この装置の設置、交換、保守は、訓練を受けた有資格者が実施してください。ステートメント 1030

**警告：**本製品を最終処分する際は、各国のすべての法律および規制に従ってください。ステートメント 1040

**警告：**装置が設置されている建物の外部に接続する場合は、認定された回線保護機能内蔵のネットワーク終端装置を介してポートを接続してください。

**10/100 イーサネットに関するステートメント 1044**

**警告：**システムの過熱を防止するために、周囲温度が次の推奨最高温度を超える場所では使用しないでください。推奨最高温度：

**PoE 装置の場合は 70 °C (158 °F)、非 PoE 装置の場合は 60 °C (140 °F)。**ステートメント 1047

**警告：**電源が入った状態で電源やアラーム コネクタを接続したり取り外したりすると、電気アークが発生する可能性があります。危険なエリアで設置しているときは、これによって爆発が引き起こされることがあります。スイッチおよびその他の回路の電源がすべて切断されていることを確認してください。誤って電源が入らないようにするか、そのエリアが危険でないことを確認してから作業を進めてください。ステートメント 1058

**警告：**スイッチを危険な場所に設置する場合に、**DC** 電源がスイッチ付近にないことがあります。以降の作業を行う前に、**DC** 回路を探して電源を切断し、誤って電源が入らないようにするか、または、そのエリアが危険でないことを確認してから作業を進めてください。ステートメント **1059**

**警告：**この装置は、「オープンタイプ」の装置として提供されます。本製品をラックに取り付けるときは、想定される環境条件に合わせて設計され、通電部品に触れることによる人的被害を防ぐように適切に設計されているラックに取り付けなければなりません。ラックの内部には、工具を使わないとアクセスできないようにする必要があります。

ラックは、**IP 54** または **NEMA type 4** の最小限のラック定格標準を満たしている必要があります。ステートメント **1063**

**警告：**この装置をクラス **I**、ディビジョン **2** の危険な場所で使用する場合は、すべての電源配線と入出力配線に適した配線方式で、適切なラックに取り付ける必要があります。配線方式は、制御電気コードに適合し、クラス **I**、ディビジョン **2** 設置に関する **Authority Having Jurisdiction** に準拠するものでなければなりません。ステートメント **1066**

**警告：**ラック外部の周囲温度よりも **30 °C (86 °F)** 高い状態に適したツイストペア導線を使用してください。ステートメント **1067**

**警告：**この装置は、汚染度 **2** の産業環境、過電圧カテゴリ **II** アプリケーション (**IEC** パブリケーション **60664-1** に規定)、および最大高度 **2000 m** (ディレーティングなし) での使用を前提としています。ステートメント **1068**

**警告：**スイッチまたはネットワーク上のデバイスに電源が入った状態で、ケーブルをポートに接続したり、ポートから取り外したりしないでください。電気アークが発生する可能性があります。危険な場所で設置しているときは、これによって爆発が引き起こされることがあります。必ずスイッチの電源を切断して、誤って電源が入らないようにするか、そのエリアが危険でないことを確認してから作業を進めてください。ステートメント **1070**

**警告：**装置は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。ステートメント **1074**

**警告：**スイッチまたはネットワーク上のデバイスに電源が入った状態で、コンソールケーブルを接続したり取り外したりすると、電気アークが発生する可能性があります。危険な場所で設置しているときは、これによって爆発が引き起こされることがあります。電源が入っていないことを確認するか、またはそのエリアが危険でないことを確認してから作業を進めてください。ステートメント **1080**

**警告：**爆発の危険性：フィールド側の電源がオンになっているときに、ケーブルを接続したり取り外したりしないでください。電気アークが発生する可能性があります。危険な場所で設置しているときは、これによって爆発が引き起こされることがあります。電源が切断されていること、またはそのエリアが危険でないことを確認してから作業を進めてください。ステートメント **1081**

**警告：**爆発の危険性：装置を設置、保守、または交換する前に、そのエリアが危険でないことを確認する必要があります。ステートメント **1082**

**警告：**爆発の危険性：コンポーネントの代用品を使用すると、クラス **I**、ディビジョン **2**/ゾーン **2** への適合性が低下する可能性があります。ステートメント **1083**

**警告：**電源がオンになっているときに、**SFP** モジュールを挿入したり取り外したりしないでください。電気アークが発生する可能性があります。危険な場所で設置しているときは、これによって爆発が引き起こされることがあります。電源が入っていないことを確認するか、またはそのエリアが危険でないことを確認してから作業を進めてください。ステートメント **1087**

**注意：**この装置は、クラス **I**、ディビジョン **2**、グループ **A**、**B**、**C**、**D** に適合する場所、または危険がない場所での使用にのみ対応しています。

**注意：**クラス **I**、ディビジョン **2**/ゾーン **2** の危険場所環境に設置する場合は、少なくとも **IP54** 保護レベルの **ATEX** 認定ラックに設置する必要があります。

**注意：**クラス **I**、ディビジョン **2**/ゾーン **2** の危険場所環境に設置する場合は、汚染度 **2** (**IEC 60664-1** 準拠) の環境に設置する必要があります。

**注意：**デバイスは、**EN50022** 標準に準拠した **DIN** レールに取り付けるように設計されています。

**注意：**この装置は、クラス **I**、ディビジョン **2**、グループ **A**、**B**、**C**、**D** に適合する場所、または危険がない場所での使用にのみ対応しています。

**注意：**スイッチ周囲のエアフローが妨げられないようにしてください。スイッチの過熱を防止するには、少なくとも次のスペースが必要です。

- 上下：50.8 mm (2.0 インチ)

- 左右：25.4 mm (1.0 インチ)

- 前面：50.8 mm (2.0 インチ)

さらに高密度の配置が必要な場合は、Cisco Technical Assistance Centre (TAC) にお問い合わせください。

**注意：**デバイスの設置は、縦置きのみを想定しています。

**注意：**承認されている周辺温度範囲を超える環境にデバイスを設定しないようにしてください。

**注意：**デバイスは、EN50022 標準に準拠した DIN レールに取り付けるように設計されています。

## North American Hazardous Location Approval

The following information applies when operating this equipment in hazardous locations:

**English:** Products marked "Class I, Div 2, GP A, B, C, D" are suitable for use in Class I Division 2 Groups A, B, C, D, Hazardous Locations and nonhazardous locations only. Each product is supplied with markings on the rating nameplate indicating the hazardous location temperature code. When combining products within a system, the most adverse temperature code (lowest "T" number) may be used to help determine the overall temperature code of the system. Combinations of equipment in your system are subject to investigation by the local Authority Having Jurisdiction at the time of installation.

**Français:** Informations sur l'utilisation de cet équipement en environnements dangereux:

Les produits marqués "Class I, Div 2, GP A, B, C, D" ne conviennent qu'à une utilisation en environnements de Classe I Division 2 Groupes A, B, C, D dangereux et non dangereux. Chaque produit est livré avec des marquages sur sa plaque d'identification qui indiquent le code de température pour les environnements dangereux. Lorsque plusieurs produits sont combinés dans un système, le code de température le plus défavorable (code de température le plus faible) peut être utilisé pour déterminer le code de température global du système. Les combinaisons d'équipements dans le système sont sujettes à inspection par les autorités locales qualifiées au moment de l'installation.

## EMC Environmental Conditions for Products Installed in the European Union

This section applies to products to be installed in the European Union.

The equipment is intended to operate under the following environmental conditions with respect to EMC:

- A separate defined location under the user's control.
- Earthing and bonding shall meet the requirements of ETS 300 253 or CCITT K27.
- AC-power distribution shall be one of the following types, where applicable: TN-S and TN-C as defined in IEC 364-3.

In addition, if equipment is operated in a domestic environment, interference could occur.

## 危険場所規格

Cisco IE 1000 スイッチに対する危険場所規格は、以下のとおりです。

危険場所の認証および証明には次の標準規格が使用されました。
ANSI/ASA 12.12.01-2013
CAN/CSA C22.2 No. 60079-0: 11
CAN/CSA C22.2 No. 60079-15:12
CSA C22.2 No. 213-M1987
EN 60079-0:2012+A11:2013
EN 60079-15:2010
IEC 60079-0 第 6 版
IEC 60079-15 第 4 版
UL 60079-0、第 5 版、2009-10-21
UL 60079-15、第 3 版、2009-7-17